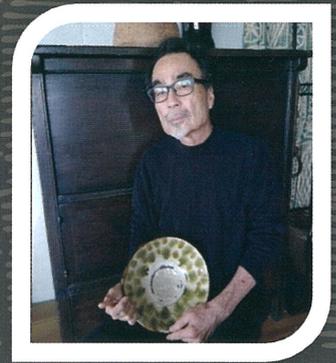


# 第八回 芦屋大学図書館

## 所蔵稀観書展覧会

公民館セミナー・ギャラリー展示 同時開催



セミナー講師 松井健

東京大学名誉教授・芦屋大学客員教授

### セミナー『西域への仏教伝来と その後の物語』

日時：2026年4月17日（金）午後2時～3時半

場所：芦屋市民センター 本館 401号室（先着90人）

**無料** 申し込みは不要です。直接会場へおこしください。

【概要】敦煌の千佛洞（別名莫高窟）と雲崗の石窟とは、それぞれ紀元4世紀と5世紀の仏教史跡ですが、ガンダーラ的な様式の顕著な前者にたいして、後者では仏像の容貌をとっても中国化が進んでいることがよくわかります。仏教の伝来、受容の興味深い歴史を知ることができます。19世紀になってからは先進国の探検隊によって再発見されて、仏像や壁面装飾は略奪の対象になりました。再発見された大量の文書に含まれていた仏教経典が、鈴木大拙らの禅の歴史的展開の研究に大きな力になったことも重要です。シルクロードからの仏教伝来のいくつかの挿話を紹介します。

～プロフィール～

1949年生、京都大学理学部卒、京都大学理学研究科中退、理学博士。京都大学人文科学研究所助手、神戸学院大学教養部助教授を経て東京大学東洋文化研究所教授。2015年定年退職、2022年から金城次郎館（沖縄県南城市）館長。人類学（認識人類学、西南アジア民族誌）を専攻、退職後は美しいものを手がかりに、学術研究が扱わなかった価値や感性について考えている。

2026年4月17日（金）～23日（木）市民センターギャラリー展示場

月～土午前9時～午後9時 日・祝午後5時まで（火曜休館）

展示

### シルクロードの仏教遺跡 敦煌と雲崗

敦煌と雲崗の名前は、中国西域の仏教遺跡としてよく知られているが、辺境のため訪ねることは大変困難です。芦屋大学図書館には、『オーレル・スタイン 千佛洞』と『雲崗石窟 中国文化史跡』という2冊の大部な歴史的報告書の精密復刻版が所蔵されています。今回はその写真を展示して、紀元4、5世紀の中国西域への仏教伝来の時代を体感していただきたいと思います。



芦屋大学学長・芦屋大学図書館館長 窪田幸子

～ご挨拶～

芦屋大学図書館所蔵稀観書展覧会は、学内外の方々、芦屋市民の皆様にご鑑賞いただくために開催いたしました。この機会をいただきましたことを、心より嬉しく思っております。



主催 芦屋市 芦屋大学

問い合わせ 芦屋市立公民館 0797・35・0700